日本におけるデジタル化の状況

G585012025 吉田 喜咲

2025年6月30日

1 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [1] によると、図 1 に示すように、日本における 100 人あたりのモバイルブロードバンドの加入者数は 190.5 で、第 1 位になっている。2 位はエストニアで、3 位米国と続く。

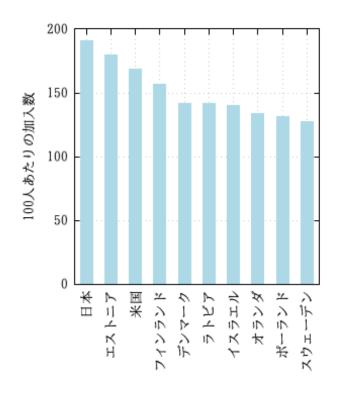


図 1: : 光ファイバー回線の加入者数 (100 人あたり)

2 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所(IMD)の調査 [2] によると,日本のデジタル競争力のランキングは表 1 に示すように,調査対象の 64 カ国中,総合で 28 位,技術分野で 30 位となっている

表 1: デジタル競争力ランキング(64カ国中)

/	~ \(\tau_1 \) \(~ 1 ~	/ (01/
	国	総合	技術
Ì	米国	1位	4位
	香港	2位	10位
	スェーデン	3位	8位
	デンマーク	4位	2位
	シンガポール	5位	3位
	韓国	12位	13位
	中国	15 位	20 位
	日本	28 位	30 位

3 考察

- 日本は光ファイバー回線の加入者が多い
- 日本の競争力が総合 28 位と他の国と比べ低い
- 回線の整備状況が国全体のデジタル競争力の高さに直結していない

参考文献

- [1] OECD. Broadband Portal. https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/, 2022.
- [2] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/, 2021.